

救急 ICU(必須)臨床研修プログラム

プログラムの目的と特徴

救急医療は、当院の救急外来または入院中に急変した患者を診察医のもとで診察する。救急医療としての基本的知識と技術を習得する。当院は二次救急医療を担う救急告示病院であり、時間内の救急診療は救急外来において救急担当医が診療に当たるが、病態により上級医も診療に加わる。また、時間外では内科、外科の常勤医、臨床経験2年以上のレジデントとともに当直に当たり、救急医療の現場を救急外来にて研修する。研修医は常勤医、レジデントと相談して、入院患者の診断、検査、治療の計画を立案し実行する。

救急 ICU(必須)臨床研修プログラム指導医

指導責任者： 前原 伸一郎

指導医： 河野 修

指導医： 西田 顕二郎

指導医： 東 貴寛

〈到達目標〉

救急医療の現場を経験する

具体的な到達目標

1) 頻度の高い救急疾患の初期治療ができる

経験すべき症例

- ・ 心肺停止
- ・ ショック、意識障害
- ・ 急性感染症
- ・ 急性中毒
- ・ 急性呼吸不全
- ・ 急性心不全
- ・ 急性冠症候群
- ・ 急性腹症
- ・ 急性消化管出血
- ・ 急性腎不全
- ・ 脳血管障害
- ・ 誤飲、誤嚥

2) 救急対応能力

- ・生命や機能的予後に係る、緊急を要する病態、疾病、外傷に対して適切な対応ができる。
- ・ ショックの診断と治療ができる。
- ・ ACLS(心肺蘇生法や除細動、気管挿管等の救命措置)、BLS(気道確保、心臓マッサージ、人工呼吸等)が行える。

3) チーム医療

- ・救急隊員、看護師、放射線技師、臨床検査技師、薬剤師との医療チームの構成員としての役割を理解し、協調して適切な医療が行える。

〈期間〉

2ヶ月

〈評価〉

EPOC および当院独自の評価法で行う。

週間スケジュール

	月	火	水	木	金
7:30	申し送りカンファ (ICU・HCU・救急室)	申し送りカンファ	申し送りカンファ	申し送りカンファ	申し送りカンファ
8:00	回診 (ICU・HCU・救急室)	回診	臨床研修 カンファレンス	回診	回診
8:30	救急・診療	救急・診療	救急・診療	救急・診療	救急・診療
17:00	申し送り	申し送り	申し送り	申し送り	申し送り (第3金曜 救急症例カンファ)
17:30		Buzz カンファ		Buzz カンファ	
18:00					
19:00					
20:00	ICU カンファレンス				